

1. 【開催案内】日本学術会議主催学術フォーラム

「国際基礎科学年～持続可能な世界のために」

2. 【開催案内】公開シンポジウム

「事故による子どもの傷害を予防するー子ども中心の新たな予防システムの構築へ」

■-----

【開催案内】日本学術会議主催学術フォーラム

「国際基礎科学年～持続可能な世界のために」

-----■

【日時】2022年7月29日（金）12:30～17:55

【場所】日本学術会議講堂（オンライン配信）

【主催】日本学術会議

【開催趣旨】

2022年は持続的発展のための国際基礎科学年である。日本学術会議は、IYBSSDの国際諮問委員会に参加し、国内でIYBSSDの趣旨を周知する責任を負っている。

この学術フォーラムでは、持続的発展のための基礎科学の重要性や、科学研究を行う上での規範、イノベーションへのインパクト、グローバルな環境問題解決の必要性、市民参加、市民との対話の重要性等について議論する。

【プログラム】

<https://www.scj.go.jp/ja/event/2022/325-s-0729.html>

【参加費】無料

【申込み】要・事前申し込み：以下のURLからお申し込みください。

<https://form.cao.go.jp/scj/opinion-0110.html>

【問合せ先】

日本学術会議事務局企画課学術フォーラム担当

電話：03-3403-6295

-----■

【開催案内】公開シンポジウム

「事故による子どもの傷害を予防するー子ども中心の新たな予防システムの構築へ」

-----■

【日時】2022年7月23日（土）14:00～17:00

【開催地】 オンライン開催 (Zoom ウェビナー)

【主催】 日本学術会議臨床医学委員会・心理学・教育学委員会・健康・生活科学委員会・環境学委員会・土木工学・建築学委員会合同子どもの成育環境分科会

【開催趣旨】

事故による子どもの傷害は多発しており、同じ年齢層の子どもに同じ事故が起り続けています。すなわち、現在、予防策と考えられているものは機能していません。本シンポジウムでは、主に14歳以下の非意図的な傷害の予防を目的に、今、子どもの傷害に関わっている組織の方々に、子どもの傷害についての現状・対応・課題を述べていただき、それらの実態に対して科学的にどのように取り組み、どうしたら子どもの傷害の発生数を減らすことができるか、どのようなシステムが必要かについて議論します。

【プログラム】

<https://www.scj.go.jp/ja/event/2022/326-s-0723.html>

【参加費】 無料

【定員】 500名 (先着順)

【申込み】 以下のページのリンク先より事前に参加登録してください。

<https://forms.gle/FwgM1fVXgSKgDPzP6>

申し込みの締め切りは7月20日(月)です。お申し込みをされた方に、Zoom ウェビナーのリンクをご案内いたします。

【問合せ先】

NPO 法人 Safe Kids Japan

メール : [info@safekidsjapan.org](mailto:info@safekidsjapan.org)

\*\*\*\*\*

学術情報誌『学術の動向』最新号はこちらから

<http://jssf86.org/works1.html>

\*\*\*\*\*

=====

日本学術会議ニュースメールは転載は自由ですので、関係団体の学術誌等への転載や関係団体の構成員への転送等をしていただき、より多くの方にお読みいただけるようにお取り計らいください。

過去のメールニュースは、日本学術会議ホームページに掲載しております。

<https://www.scj.go.jp/ja/other/news/index.html>

【日本学術会議ウェブサイトの常時暗号化について】

日本学術会議ウェブサイトは2021年10月1日より常時暗号化通信 (TLS1.2) 対応いたしました。

新 URL:<https://www.scj.go.jp>

日本学術会議ウェブサイトへのリンク、お気に入り等設定している場合は、  
お手数ですが「https」への修正をお願いいたします。

**【本メールに関するお問い合わせ】**

本メールは、配信専用のアドレスで配信されており返信できません。

本メールに関するお問い合わせは、下記の URL に連絡先の記載がありますので、そちらからお願いいたします。

---

発行：日本学術会議事務局 <https://www.scj.go.jp/>

〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34